



NST通信

お知らせ

◆委員会

11月28日(木) 16時00分～ 講義室
◇論文紹介 HCU・薬剤部

◆勉強会

11月28日(木) 17時40分～ 大会議室
◇症例検討 HCU
◇NSTまとめ知識講座 管理栄養士



NST通信では各部署のNST委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなどを紹介しています。

今月は **HCU** の担当です。

重症患者の経腸栄養管理について

栄養を経腸的に投与する方法を「**経腸栄養**」といい、

栄養素を口から補給する「**経口法**」、チューブを用いて投与する「**経管栄養法**」があります。(引用:大塚製薬工業 HP)

1. HCUにおける栄養管理の基本方針

●早期経腸栄養に努める

重症患者における**早期経腸栄養の開始は、腸管機能の維持・早期回復に有効**であり、HCU 在室日数の短縮や感染性合併症の減少、予後の改善と関連し、その重要性が認識されています。



2. 経管栄養投与方法

●経管栄養の持続投与

消化器症状や血糖値の変動を考慮し、患者さんの状態に応じて少量ずつから開始します。経管栄養の開始時は経腸栄養ポンプを用いての投与が推奨されています。

●使用する栄養剤は当院ではGFOなどから開始し、状態に応じて内容を変更します。

3. 排便コントロール

- 下痢が継続すると、栄養成分の吸収不良により合併症の増加・循環血液量の減少・電解質異常・手術や褥瘡など汚染による皮膚障害など問題がおきます。下痢防止の対策が重要となります。



4. PICS(集中治療後症候群)ICU-AW(ICU関連筋力低下)への対応

- PICS・ICU-AWへの対応として、HCU入室時から早期リハビリ・早期経腸栄養の取り組みが大切です。そのため他職種の連携が重要であり、チームで対応していきます。

NST 専門療法士研修会が開催されました！

全5回のうち、第1回(9/7)、第2回(9/28)、第3回(10/19)が開催されました。講義や実技、グループワークなどで、NSTについての知識を深めています。受講者の感想をご紹介します。

- ・講義の内容を現場に生かしていきたいです。



- ・実際に体験しながらの説明では、質問もでき、理解が深まりました。



- ・症例検討では、様々な視点からのプランが学べました。
- ・事前学習をしたうえで、症例検討会が出来たので、自分なりに振り返りながら行えました。

